HOLS電気温水器(家庭用)
ほくてんライフシステム

取扱説明書

形名

節電タイプ：2段切替(屋内形)

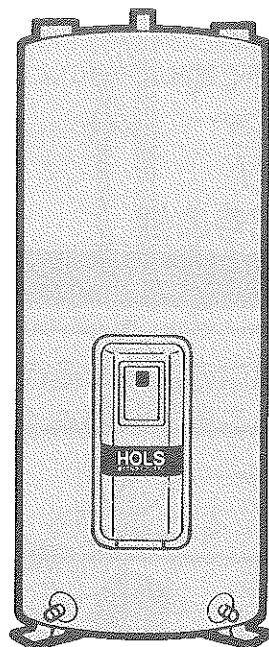
HT-3644B
HT-3704B
HT-4604B

第2深夜電力用・節電タイプ：2段切替(屋内形)

HT-3650B

※Bは BL (BL)認定品です。
※使用前にお買いあげいただきました温水器の形名を
おたしかめください。

(形名により、デザインが異なります)

* このたびは HOLS 電気温水器をお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。
* この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになるまえにこの取扱説明書をよくお読みになり、十分に理解してください。
* お読みになったあとは、いつよ手元においてご使用ください。
* 工事説明書を販売店または工事店から必ず受けとって保存してください。
* 保証書は必ずお受け取りください。

もくじ

安全上のご注意……1
各部のなまえとはたらき……5
使いかた……6
点検、お手入れのしかた……9
このようなときには……12
仕様……13
寒冷地仕様について……13
保証とアフターサービス……15

・この電気温水器は、深夜電力乙または第2深夜電力による特別割引き料金の適用を受けられます。適用に当たっては、最寄りの電力会社に申請してください。
なお、第2深夜電力用には、右記のシールが貼り付けてあります。

第2深夜電力用

安全上のご注意

- ご使用になる前にこの『安全上のご注意』をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。
- 表示と意味はつぎのようになっています。

表　示	表示の意味
	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が、想定される内容を示します。

＊物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を意味します。

図記号の例

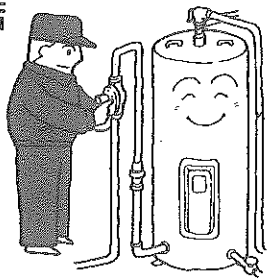
図記号	図記号の意味
感電注意	△ は注意(警告を含む)を示します。 具体的な注意内容は、△ の中や近くに絵や文章で示します。 左図の場合は「感電注意」を示します。
分解禁止	⃠ は禁止(してはいけないこと)を示します。 具体的な禁止内容は、 ⃠ の中や近くに絵や文章で示します。 左図の場合は「分解禁止」を示します。
アース工事	● は強制(必ずすること)を示します。 具体的な強制内容は、 ● の中や近くに絵や文章で示します。 左図の場合は「アース工事」を示します。

■据付前の注意事項

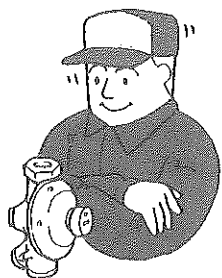
⚠警告

据付・配管・電気工事は、必ずお買いあげの販売店または工事店に依頼すること

ご自分で据付工事をされますと、火災・感電・水漏れの原因になります。

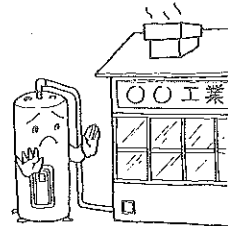
専門業者

減圧弁・逃し弁・絶縁パイプなど、別売り部品も専用部品を使用すること

純正以外の部品を使うと、事故・故障の原因になります。

純正部品

⚠警告

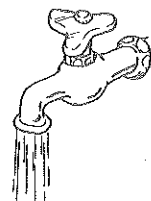
業務用・改造後の使用はしないこと

事故・故障の原因となります。

家庭用

⚠注意

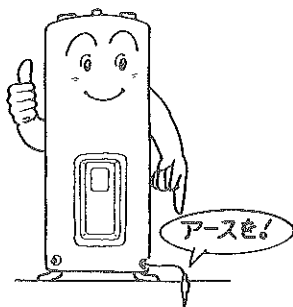
水は水道法に規定された水質基準に適合する水を使用すること

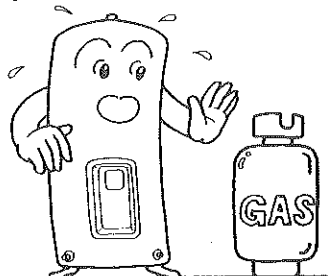
適合しないと故障・水漏れの原因になります。

上水道

■据付後の確認事項

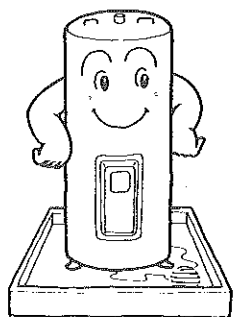
⚠警告

アース工事がされているか確認すること

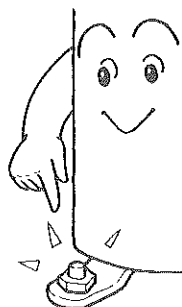
故障や漏電のときに感電の原因になります。アースの取り付けは販売店にご相談ください。

温水器の近くにガス類や引火物が置かれていないことを確認すること

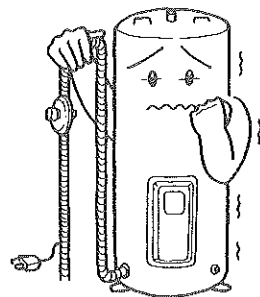
発火の原因になります。

⚠注意

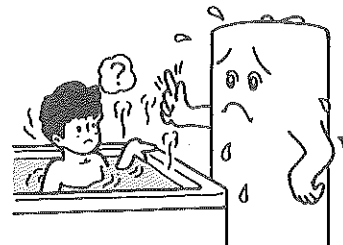
床面が防水処理・排水処理されているか確認すること

水漏れが起きた場合、大きな被害の原因になります。

脚がアンカーボルトで固定してあるか確認すること

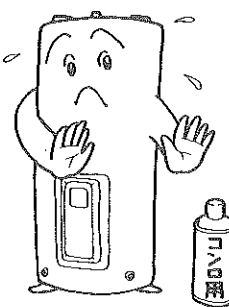
本体が倒れてけがをすることがあります。

⚠注意

凍結防止対策を確認すること

配管が破裂してやけどをすることがあります。

温水器が浴室など湿気の多いところに取り付けられていないことを確認すること

火災・感電の原因になります。

■使用上の注意事項

⚠警告

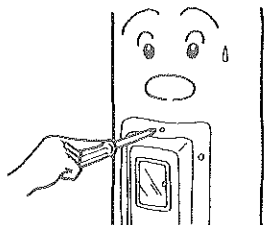
温水器の近くにガス類や引火物を置かないこと

発火の原因になります。

安全上のご注意（つづき）

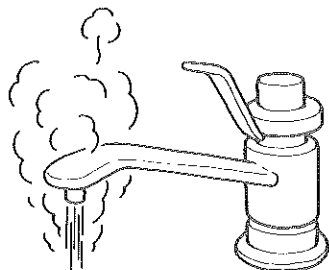
⚠警告

前面カバーは開けないこと

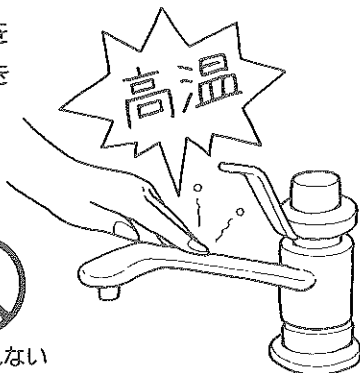
感電の原因になります。

禁止

給湯・排水時は熱湯が出る恐れがあります。やけどに注意すること

給湯せんを開いた直後は水がでますが、すぐに熱湯に変わります。

やけど

給湯時は給湯せん本体に手を触れないこと。やけどをすることがあります

朝、最初に給湯せんを開くときに蒸気が吹き出ることがあります。給湯せんは少しずつ開いてください。

手をふれない

⚠注意

飲用しないこと

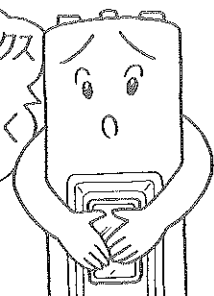
水質が変化した場合、下痢、腹痛など体をこわすことがあります。

飲用禁止

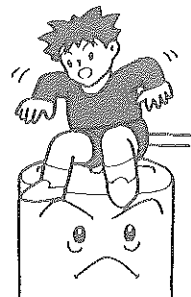
⚠注意

電源ボックスカバーは閉じておくこと

ショート・感電の原因になります。ぬれた手でさわらないでください。点検・操作の後には必ずねじを締めてください。

確実に閉じる

電気温水器の上に乗ったり、配管に力を加えないこと

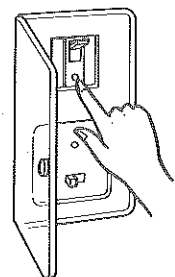
本体が転倒したり、配管が破損してやけどなどの事故の原因になります。とくに、幼児・子供に注意してください。

禁止

■点検・お手入れの注意事項

⚠警告

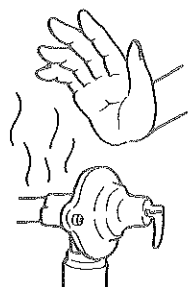
漏電遮断器の動作を確認すること

漏電遮断器が故障のまま使用すると、漏電のときに感電の原因になります。

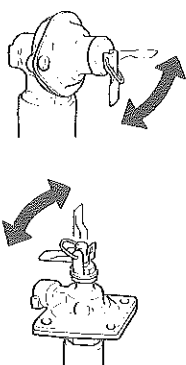
動作点検

逃し弁の点検時には逃し弁、排水管に手を触れないこと

やけどをすることがあります。

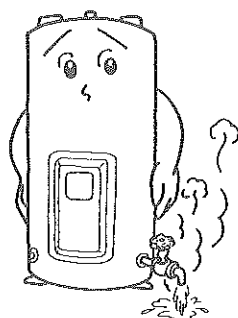
手をふれない

⚠注意

逃し弁を点検すること

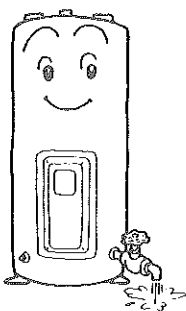
配管漏れによりやけどをすることがあります。高い所に設置されている場合は、脚立などを使用して安全に行ってください。

動作点検

タンクの熱湯排水は直接しないこと

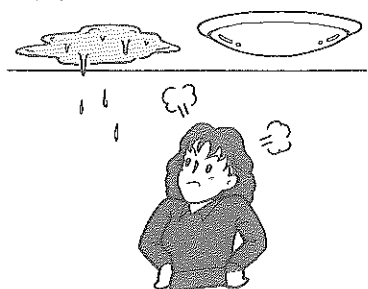
やけどをすることがあります。水で薄めてから流してください。

熱湯排水禁止

1か月以上使用しないときは漏電遮断器を「切」にしてタンクの排水をすること

水質が変化することがあります。

水抜き

水漏れを点検すること

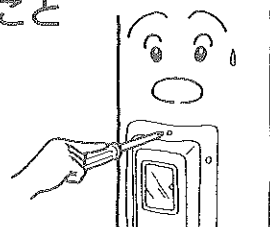
特に集合住宅では、漏水が階下へ被害を与えます。

漏水点検

■修理・譲渡等の注意

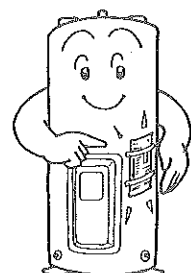
⚠警告

修理技術者以外の人は絶対に分解したり修理・改造は行わないこと

発火したり異常動作してけがをすることがあります。

分解禁止

⚠注意

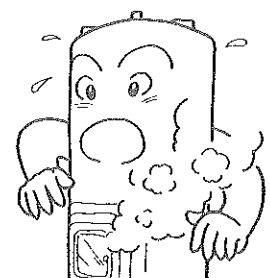
このお使いになっている商品を他に売ったり、譲渡されるときには、新しく所有者となる方が安全な正しい使い方を知るために、この取扱説明書と別冊の工事説明書を商品本体の目立つところにテープ止めしてください

説明書添付

■異常時の注意

⚠警告

異常時(こげ臭い、過圧防止弁からの水漏れ等)は、漏電遮断器のレバーを下げて電源を「切」にして、お買いあげの販売店またはメーカー指定のお客様ご相談窓口へ連絡すること

異常のまま使用されますと故障や感電、火災の原因になります。

電源を切る

各部のなまえとはたらき

＊電気温水器は深夜の間にお湯を沸かし、タンクに貯めておいて必要なときに利用するものです。１回の通電で、電気温水器内部の水を加熱（約75℃上昇させます）し、最高約85℃まで沸きあげます。

＊アースは、万一漏電した場合、電気を大地に逃すため、電気温水器のアース端子と地中に埋設されたアース棒または、家屋に取り付けられたアース端子をアース線で接続することにより構成されます。

＊電気温水器本体に「安全上のご注意ラベル」が貼り付けてありますのでお読みいただき、確認してください。

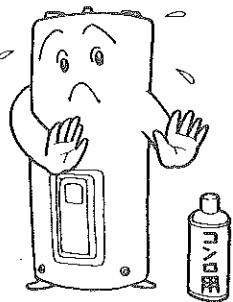
別売部品および現場施工部品を組込んだイラストになっています。

使いかた

⚠警告

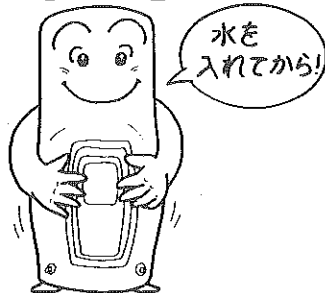
温水器の近くにガス類や引火物を置かないこと

発火の原因になります。

禁止

⚠注意

タンクに水が入っていることを確認すること

水を入れないで通電すると故障の原因になります。

給水

飲用はしないこと

水質が変化した場合、下痢、腹痛など体をこわすことがあります。

飲用禁止

給水のしかた

最初は、タンクや配管内のゴミ・油などを流すため、給水したら一度、全部排水し再び給水してください。

1 最初の給水のしかた

(1)排水せん①を閉じます。

(2)給湯せん②、不凍結水抜きせん③を開きます。
約20～30分で給湯せん②から水が出てきます。
これでタンクは満水になります。

2 排水のしかた

(1)不凍結水抜きせん③を閉じます。

(2)逃し弁④のレバーを上げます。レバーを上げないと、タンク内の水が抜け難くなります。

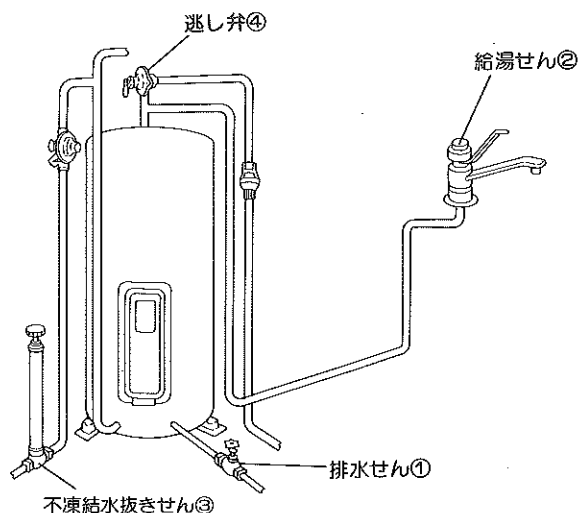
(3)排水せん①を開きます。
約30～40分で水が抜けます。

3 再給水のしかた

(1)逃し弁④のレバーを下げます。

(2)排水せん①を閉じます。

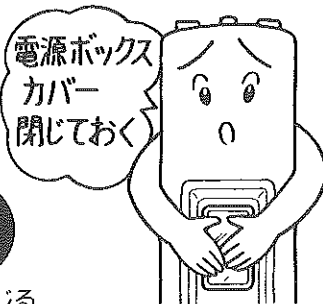
(3)不凍結水抜きせん③を開きます。

(4)給湯せん②から水が出てきたら給湯せん②を閉じます。

通電のしかた

⚠注意

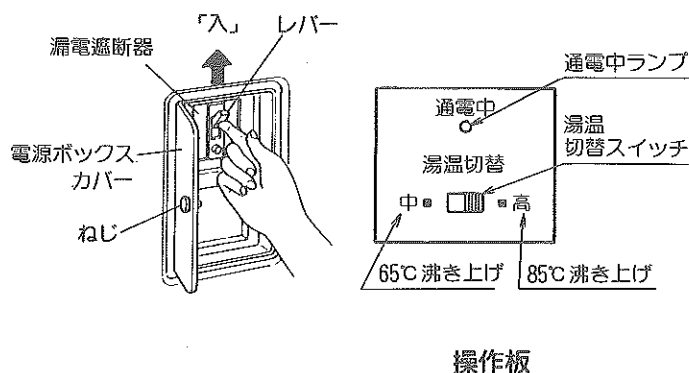
電源ボックスカバーは閉じておくこと

ショート・感電の原因になります。ぬれた手でさわらないでください。点検・操作のあとには必ずねじを締めてください。

確実に閉じる

使いかた（つづき）

(1)本体正面の電源ボックスカバーのねじをゆるめ、カバーをあけます。
(2)漏電遮断器のレバーを「入(ON)」にしてください。
(3)電源ボックスカバーを閉じ、ねじを確実に締めてください。
(4)夜間の通電時間帯になると自動的に沸き上げを開始します。ヒーターに通電すると、通電中ランプが点灯します。

＊通電時間帯は、節電タイプは午後11時～午前7時まで、第2深夜電力用は午前1時～午前6時までです。（地域により一部異なります）
＊通電すると、逃し管から一晩で 360リットルタイプのとき約10リットル、 370リットルタイプのとき約11リットル、 460リットルタイプのときは約14リットルの膨張水がでますが異常ではありません。

操作板

湯温切り替えのしかた

●湯温切替スイッチを切り替えて、沸き上げる湯温を2段階に選べます。

ご家庭の使用量によって切り替えてください。工場出荷時は「高」にセットしてあります。
湯温のめやす
「中」……約65℃
「高」……約85℃

＊給水温が10℃（HT－3650Bは3℃）未満のときは、85℃まで沸き上がりません。
＊タンクの中にお湯が残っている(残湯量がある)場合残湯量によりますが、水温が低いときでも85℃に沸き上げます。
＊沸き上げ中に停電があったときは、設定より低い温度に沸き上ります。

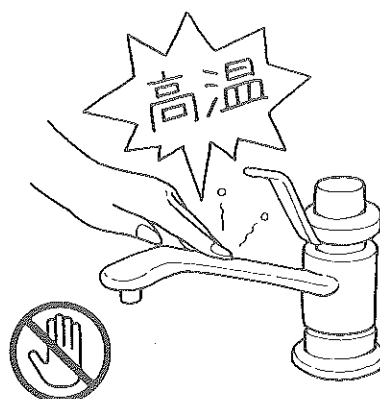
●スイッチの切り替え

電源ボックスカバー内の湯温切替スイッチを「中」または「高」側に切り替えてください。
＊スイッチの切り替えはいつでも行えますが、夜間の通電時間帯に「中」から「高」に切り替えたときは、約85℃まで沸き上がらないことがあります。

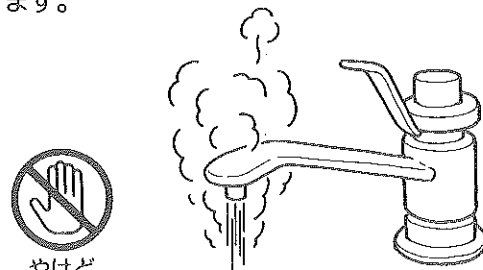
切替スイッチのツマミを「中」「高」の中間位置に合わせないでください。故障の原因になります。

使用上の注意

⚠警告

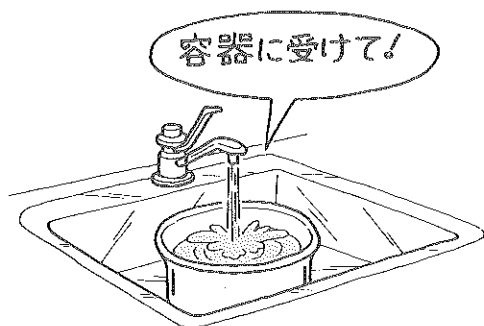
給湯時は給湯せん本体に手を触れないこと

やけどをすることがあります。朝、最初に給湯せんを開くときに蒸気が吹き出ることがあります。給湯せんは少しずつ開いてください。

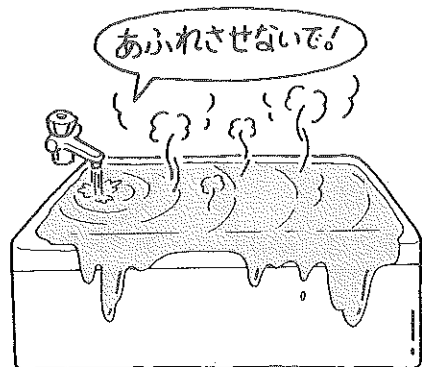
給湯・排水時は熱湯が出る恐れがあります。やけどに注意すること

給湯せんを開いた直後は水がでますが、すぐに熱湯に変わります。

お湯の上手な使いかた

一日に使用できるお湯の量は限られています。お湯は大切にお使いください。

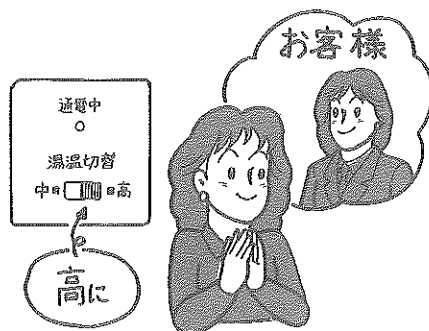
●お湯は容器に受けて使ってください

流し洗いは、お湯不足の原因になります。

●お風呂に給湯するときは

お湯をあふれさせないようにしてください。

●お風呂の差し湯は

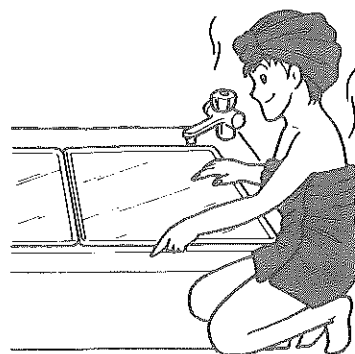
お湯の量が多いときは、あふれないように、お湯を少し減らしてから足します。

●来客があるときは

前日に温度切替スイッチを「高」に切り替えておきます。（「中」のとき）

●入浴時間は

夜間の通電時間前にすませるようにしてください。通電時間中にお湯をたくさん使用すると、翌日に湯量が不足します。

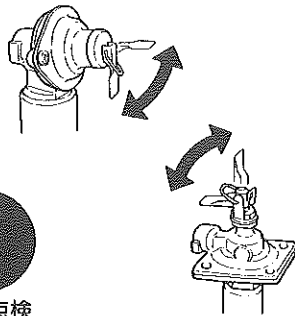
●お風呂のふたは

浴槽には冷めやすいものもあります。
入浴後はふたをしてください。

点検、お手入れのしかた

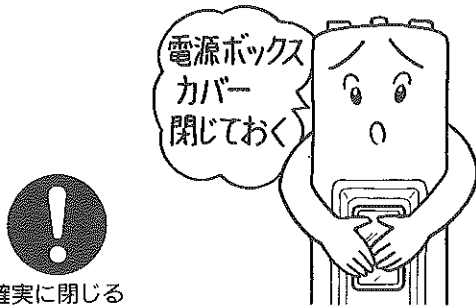
事故を防止するために下記の点検を必ず行ってください

⚠注意

逃し弁を点検すること

配管漏れによりやけどをすることがあります。
高い所に設置されている場合は、脚立などを使用して安全に行ってください。
給湯側の配管・機器は熱くなっていますのでやけどに注意してください。

動作点検

電源ボックスカバーは閉じておくこと

ショート・感電の原因になります。ぬれた手でさわらないでください。
点検・操作の後には必ずねじを締めてください。

確実に閉じる

点　検

1 漏電遮断器の動作確認を

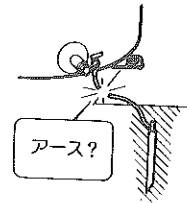
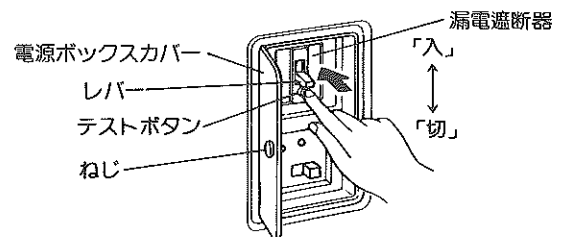
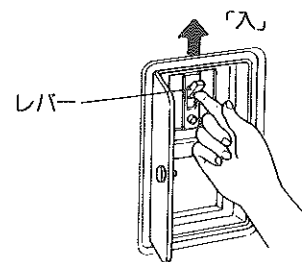
⚠警告

漏電遮断器の動作を確認すること

漏電遮断器が故障のまま使用すると、漏電のとき感電の原因になります。

漏電遮断器は、万一漏電したとき自動的に電気を切るための安全装置です。

● 1か月に1回は、漏電遮断器の動作確認を夜間の通電時間内に、つぎのように確認してください。

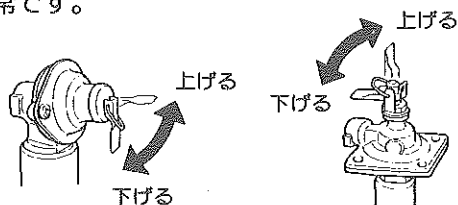
(1)アース線が途中で切れていないかどうか確認してください。

(2)正面の電源ボックスカバーをあけて、テストボタンを押してください。
漏電遮断器のレバーが「切(OFF)」になり、通電中ランプが消えれば正常です。

(3)テストのあとは、必ずレバーを「入(ON)」にもどし、電源ボックスカバーを閉じて確実にねじ止めしてください。
第二深夜電力用〈HT−3650B〉については、必ず一度レバーを「切(OFF)」側に下げてから「入(ON)」にもどしてください。

2 逃し弁の動作確認を

⚠警告

逃し弁点検時は逃し弁、排水管に手を触れないこと

やけどをすることがあります。

月に1度、必ず逃し弁のレバーを2〜3回上げ下げして動作確認をしてください。

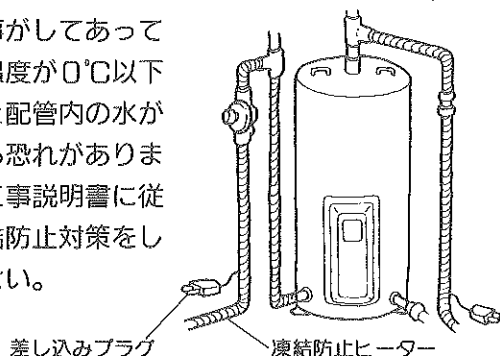
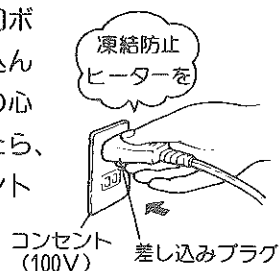
- レバーを上げたとき排水し、下げたとき排水が止まれば正常です。

- 逃し弁の弁部に水アカの付着や、異物のカミ込みがあると、逃し管より常にお湯が流れ出て、湯量不足の原因になります。
- 逃し弁は水からお湯になるときの膨張分を排水し、タンクを圧力から守る安全装置です。
  逃し弁が正常に動作しないと、タンクが変形し、水漏れや故障の原因になります。

3 凍結防止を

⚠注意

凍結防止対策を確認すること

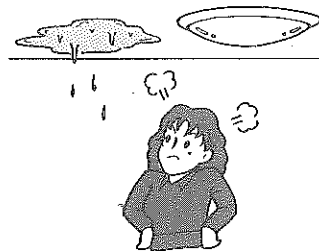
配管が破裂してやけどをすることがあります。

- 保温工事がしてあっても周囲温度が0℃以下になると配管内の水が凍結する恐れがありますので工事説明書に従い、凍結防止対策をしてください。

- 水が凍るような時期になりましたら、図の凍結防止ヒーターの差し込みプラグを、100ボルトのコンセントに差し込んでください。また、凍結の心配のない時期になりましたら、差し込みプラグをコンセントから抜いてください。

4 水漏れの点検を

⚠注意

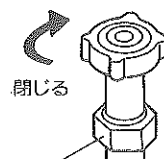
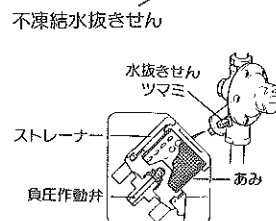
水漏れを点検のこと

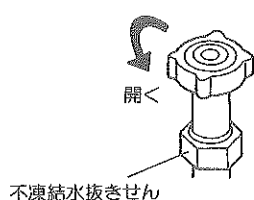
特に集合住宅では、漏水が階下へ被害を与えます。

- 電気温水器を設置した床面に水が漏れていないか確認してください。
- 減圧弁・逃し弁は消耗部品です。
  定期的に交換が必要です。交換時期は水質によって異なりますので販売店にお尋ねください。
- 減圧弁・逃し弁は、東京暖冷器製作所のものを使用してください。

お手入れのしかた

1 ストレーナーの掃除

- 湯および水の出が悪くなったとき、または6か月に1回はつぎの手順でストレーナーの掃除をしてください。

(1)不凍結水抜きせんを閉じます。

(2)ストレーナーのふたをはずし、あみを掃除します。

点検、お手入れのしかた（つづき）

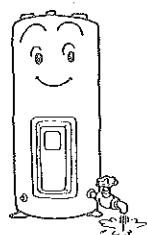
(3)もとどおりに組み込み、不凍結水抜きせんを開きます。

2 お使いにならないとき

● 長期間お使いにならないとき

⚠注意

1か月以上使用しないときは漏電遮断器を「切」にしてタンクの排水をすること

水質が変化することがあります。

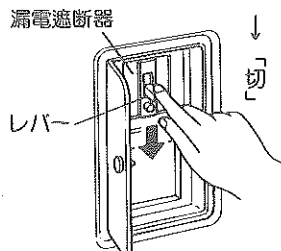
● 排水のしかたは6ページの「排水のしかた」をご覧ください。
● 再びご使用になるときは、6ページの「再給水のしかた」により、タンクが満水になったことを確かめてから、通電の準備をしてください。
● 翌日、ご使用になるときは、給湯せんから最初、配管内の空気と蒸気がでますので、やけどに注意してください。

3 タンク内の掃除を

⚠注意

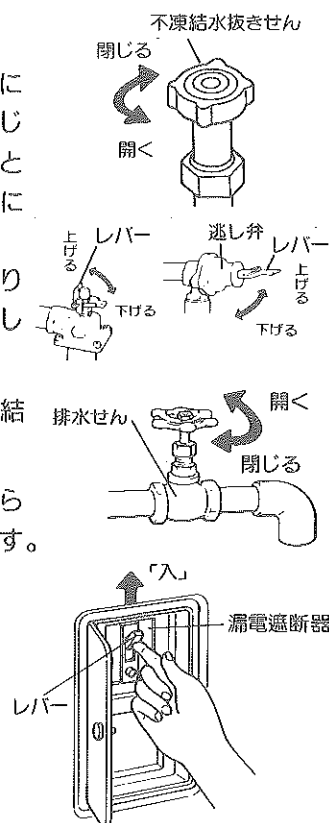
タンクの熱湯排水は直接しないこと

やけどをすることがあります。
水で薄めてから流してください。

使用しているうちに水アカや沈澱物がタンクの底にたまります。きれいなお湯をお使いいただくために、必ず1か月に1回はつぎの手順で排水口から水アカを出してください。
タンク内のお湯を排水する場合には排水管が熱で変形しないように、タンク内のお湯を浴槽などにため、使いきった後、水になってから排水してください。

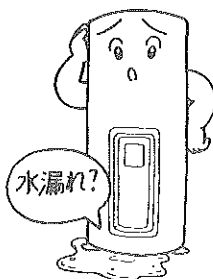
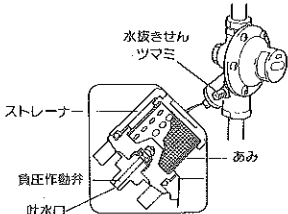
(1)漏電遮断器のレバーを「切」にします。
(2)不凍結水抜きせんを閉じます。
(3)逃し弁のレバーを上げます。

(4)排水せんを開きます。
(5)よごれた水がきれいな水にかわったら排水せんを閉じます。〔排水が見えないときは2分間くらいを目安に排水してください〕
※お湯がでてくることがありますので、やけどに注意してください。

(6)排水が終りましたら不凍結水抜きせんを開きます。
(7)逃し管から水が出てきたら逃し弁のレバーを下げます。

(8)漏電遮断器のレバーを「入(ON)」にします。

4 断水、近くで水道工事が行われるとき

● 工事が行われる前に不凍結水抜きせんを閉じてください。
濁った水が減圧弁のストレーナーに目詰まりし湯量が減少したり、お湯が濁る原因になります。
● 解除されたら不凍結水抜きせんおよび給水せんを開いて、水がきれいになったのを確かめてから電気温水器を使用してください。

5 過圧防止弁について

● 過圧防止弁排水口より水（または湯）が漏れている場合は、配管システムまたは電気温水器に異常があります。漏電遮断器のレバーをさげて電源を「切」にし、不凍結水抜きせんを閉じてお使いになるのをやめてください。お買いあげの販売店に連絡をして修理を受けてください。

定期点検のおすすめ

電気温水器を長期間安心してお使いいただくために、専門の技術者がお客様に代わって細かく定期点検、部品の交換をいたします。詳しくはお買いあげの販売店にお問い合わせください。（有償です）

このようなときには

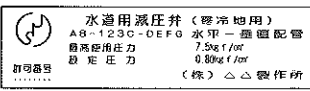
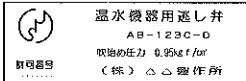
修理を依頼される前につぎのことを点検してください。

症　状	点検するところ	直しかた
お湯が出ない。 お湯の出が悪い。	●不凍結水抜きせんは開いていますか。 ●断水ではありませんか。 ●減圧弁のストレーナー部がつまっていませんか。 ●配管部分が凍結していませんか。	●閉じていたら、開いてください。 ●水道局へ問い合わせてください。(断水が終わるまで待ってください) ●10ページによりお手入れをしてください。 ●お買いあげの販売店にご相談ください。
お湯が沸かない。	●配線用遮断器が「切」になっていませんか。 ●漏電遮断器のレバーが「切(OFF)」になっていませんか。	●「切(OFF)」になっているときは、「入(ON)」にしてください。 ※2度、3度と「切(OFF)」になる場合は故障のおそれがありますので、お買いあげの販売店にご相談ください。
お湯がぬるい。 お湯が足りない。	●湯温切替の位置は適当ですか。	●上のランクへ切替えてください。(例えば「中」→「高」)
	●深夜電力の通電中にお湯をたくさん使用しませんでしたか。	●翌日までお待ちください。
	●いつもにくらべてお湯をたくさん使用しませんでしたか。	
	●タンクへの給水温度が10℃未満ではありませんか。	※湯温切替が「高」のとき、残湯量がなく、水温が10℃未満(HT-3650Bは3℃未満)のときは85℃まで沸き上がりません。
	●逃し弁の逃し管から昼間お湯が流れていませんか。	●10ページの「逃し弁の動作確認を」により、逃し弁の動作確認をしてください。 ●お湯が止まらないときは、逃し弁を交換してください。※逃し弁は消耗部品です。
よごれたお湯が出る。	●近くで断水や水道工事はありませんでしたか。	●水がきれいになったのを確認してから電気温水器をお使いください。 11ページの「断水・近くで水道工事が行われるとき」をご覧ください。
	●タンク内の掃除をしていますか。	●11ページの「タンク内の掃除を」によりタンク内の掃除をしてください。
減圧弁から水が漏れる。 (図:水抜きせん ツマミ／ストレーナー／あみ／負圧作動弁／吐水口)	●負圧作動弁から漏れるときは、吐水口をマッチ棒などで数回つついてみても止まりませんか。 ●水抜きせんから漏れるときは、ツマミを右にねじ込んでも止まりませんか。	●水漏れが止まらないときは、お買いあげの販売店にご相談ください。 (少量の水漏れのときは、ビニールホース(内径6㎜)で排水口へ導いてください。)

仕様

項目 ＼ 形名	HT−3644B	HT−3704B	HT−4604B	HT−3650B
	屋内形			
適用料金制度	深夜電力乙			第２深夜電力
タンク容量	360ℓ	370ℓ	460ℓ	360ℓ
定格	単相 200V 4.4kW	単相 200V 4.4kW	単相 200V 5.4kW	単相 200V 7.5kW
沸き上り温度	約65／85℃			
重量(満水時)	約62(422)kg	約55(425)kg	約64(524)kg	約64(424)kg
外形寸法(mm) 幅	590	670		590
外形寸法(mm) 奥行	645	740		645
外形寸法(mm) 高さ	2075	1665	2005	2075
安全装置	自動温度調節器・温度過昇防止器・漏電遮断器・過圧防止弁			
配管口径	給水・排水・給湯 R3/4(PT3/4 オネジ)			
用途	セントラル給湯 3～5人家族		セントラル給湯 4～6人家族	セントラル給湯 3～5人家族

寒冷地仕様について

この機器は、労働省・労働安全衛生法施行令（昭 57. 4.20政令第 124号）及び日本工業規格(ＪＩＳ)により、水頭圧10m以下（1kgｆ／㎠以下）で使用することが義務付されているため、必ず**減圧弁**及び**逃し弁**を取付けてください。

⑴ 水道に直結して使用する場合は、必ずつぎに掲げるもので、かつ、当該水道事業体が承認するものを使用してください。

① (社) 日本水道協会の型式登録品で、かつ、検査合格証が貼られている減圧弁及び逃し弁。

又は、

② ＪＩＳマークが表示されている水道用減圧弁及び温水機器用逃し弁。

⑵ 水道に直結する場合で、寒冷地用の減圧弁及び逃し弁の使用が義務付されている地域では、必ずつぎの表示を確認の上、使用してください。

※当社専用部品は(社)日本水道協会の型式登録品で、かつＪＩＳマークが表示されていますので、必ず当社専用部品をお使いください。

保証とアフターサービス（必ずお読みください）

保証書（別添）

- このHOLS電気温水器には、「保証書」を別途添付しております。
- 保証書は、必ず「お買いあげ日、販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- このHOLS電気温水器の保証期間は、お買いあげいただいた日からBL認定品のため2年です。ただし、タンク（内部のヒーターは除きます）の保証期間は5年です。
- その他、詳しくは保証書をご覧ください。

補修用性能部品の最低保有期間

- 弊社は、電気温水器の補修用性能部品を製造打ち切り後、BL認定品のため最低10年保有しています。
  補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

- 修理に関するご相談並びにご不明な点は、お買いあげの販売店または、下記のご相談先にご相談ください。
- ご転居あるいは贈答品などで保証書に記入してあるお買いあげの販売店に修理がご依頼できない場合には、下記のご相談先にご相談ください。

修理を依頼されるときは（出張修理）

- ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、漏電遮断器「切（OFF）」にし、不凍結水抜きせんを閉じてからお買いあげの販売店にご相談ください。修理は専門の技術が必要です。

保証期間中は

- 修理に関しては保証書をご覧ください。保証書の規程に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

- 修理すれば使用できる場合にはご希望により有料で修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品　　　名	電気温水器	
形　　　名	HT－□□□□□□□	
お買いあげ日	年　　月　　日	
故障の状況	できるだけ具体的に	
ご　住　所	付近の目印等も併せてお知らせください	
お　名　前	電話番号	訪問希望日
便　利　メ　モ	お買いあげ店名	
	電　話　番　号	
お買いあげ店名を記入されておくと便利です		

修理料金のしくみ

修理代は技術料・部品代・出張料から構成されています。

技　術　料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部　品　代	修理に使用した部品代です。
出　張　料	商品のある場所へ技術者を派遣する料金です。

ご　相　談　先

お近くのHOLSお客さま相談窓口にご相談ください。なお所在地は添付一覧表を、ご参照ください。

愛情点検

長年ご使用の電気温水器の点検をぜひ！

このような症状はありませんか。	●お湯の出が悪い。 ●お湯が早くなくなる。 ●逃し弁の逃し管から昼間、常にお湯が流れている。 ●設置場所が常にぬれている。 ●時々、漏電遮断器が働く。 ●その他の異常、故障がある。	▶	ご使用中止	故障や事故防止のため、漏電遮断器を「切」にし、不凍結水抜きせんを閉じてから、必ずお買いあげの販売店に点検修理をご相談ください。

ご購入年月日	年　　月　　日
ご購入店名	

お客様へ……おぼえのため、ご購入年月日、ご購入店名を記入されると便利です。

HOLS
株式会社 ほくでんライフシステム
〒060 札幌市中央区南1条東2丁目6番地　TEL (011)241-3225

392373Z6101
TC (M) 機☆CACB (H)